

定例会市議会市政一般報告…… 1～5面
 母子家庭の就労支援を拡充…… 6面
 市民会館で市内ガイドや図録閲覧も … 7面
 15万人のひろば…… 8～9面
 おしらせ・10月の相談日……12～13面
 10月の休日当番医……16面

平成19年第3回定例会市議会市政一般報告

江川地区自然環境保全や

災害援護支援体制整備など取組みを報告

平成19年第3回定例会市議会で、根本市長は、江川地区自然環境保全事業や災害時要援護者支援計画、ひとり親家庭対策支援事業などの進捗状況を報告しました。本号では、その概要をお知らせします。

合併事業の進捗状況

◆まめバス

9月3日に利用者100万人を達成することができました。

10月1日からのルート拡充は、合併の行政改革効果の一部6千800

都市基盤・駅周辺整備

万円の範囲内で設定したものです。

◆土地区画整理事業

七光台駅西地区は、今後も共同分譲により販売予定で、保留地のうち、約1万平方メートルの販売

新設2ルート

本日から運行開始

まめバス

市では、新市の一体感をつくる事業として平成16年1月から運行を開始した「まめバス」は、皆さんの意見や要望を取り入れ、新北ルートや新南ルートの新設、中ルートの一部変更を行いました。

ルート図・時刻表も新しく

本日（10月1日）からは、関楯総合公園や七光台駅・野田市駅への利用も可能となります。

最新版のルート図・時刻表は、本号と同時に配りするほか、市役所、支所、出張所、バス車内、茨急バ



8月18日からは新型バスも登場

ス野田営業所で配布しています。
【問合せ】 企画調整課



江川地区の復田での初の稲刈り

を野田地区の宅地建物取引業協会会員7社と契約予定です。

花井東地区は、20年夏ごろの換地処分に向け、最終的な事業計画変更の手続きに入りました。

なお、堤台地区は、19年度中に工事が完了する予定です。

野田市駅西地区は、事業の見直しを求める提案書が、事業地区内の地権者から提出されました。

本事業は、18年11月に県知事から事業認可を受け、事業計画を決

定・公告し、予算を繰り越して、現在実施設計を行うとともに、今年度予算で、各種測量業務や用地の先行取得も行う予定でした。

本年7月2日に、11回目の説明会を行い、土地利用などに関するアンケート調査を行ったところ、区域内に大きな土地を所有する地権者から「駅前広場と街路網の整備をするだけで、現在の佇まいは残すように」という主旨の提案書が提出されたものです。

市としては、本来事業を肅々と進めるべきものと考えていますが、提案書の提出者の所有面積は地区内全体の約19・5パーセントを占め、提出者の親族が所有する土地も多く、地権者の同意が得られない限り、仮に地権者に関係しないところから事業に着手したとし

でも、事業が行き詰まることになりません。

従いまして、現時点では、本年度補助決定を国にお返しし、時間をかけてでも、地権者に事業の理解と認識をもらう必要があると考えています。

◆道路整備

船形吉春線は、18年度末の買収率は45パーセントで、引き続き用地買収を進めています。

なお、(株)ユー・エス・エスからの寄附金は、2億円が予定され、17年度に1億円を受領し、残る1億円は分割納付で、18年度に3千500万円を受領し、19年度に3千500万円、20年度に3千万円を予定しており、今議会では今年度分の補正予算をお願いしています。

◆駅周辺の整備

梅郷駅東西連絡自由通路と橋上駅舎は、5月31日に自由通路の一部と橋上駅舎を供用開始し、6月に旧駅舎の解体工事が完了し、12月中の西口北側階段の供用開始をめざし、工事を進めています。

福祉施策の充実

◆障害者対策

昨年度施行の障害者自立支援法に関し、市独自のセーフティネットを講じる必要があるため、本年度5つの事業を予定しています。

グループホームなどの入居者への家賃補助と精神障害者保健福祉手帳1級所持者の方を重度医療費助成制度の対象への追加は、8月までに実施しました。

また、グループホームなどへの運営費補助、傷害保険料の助成、施設通所者への交通費助成も障害者基本計画推進協議会で10月実施に向け、協議いただき、3事業の補助と助成は、4月にさかのぼって適用する予定です。

6月19日からは、社会福祉課に週2日、半日ずつ手話通訳者を配置し、8月24日現在で延べ52人、81件の利用がありました。



手話通訳者は火曜日と木曜日に配置

園芸福祉は、本年度も障害者通所施設「ひばり」に隣接する畑地を借用して、枝豆、さつまいもなどを作付けし、7月13日に障害者と支援者83人が枝豆などの収穫を行い、エルコープ中根店で障害者自ら店頭に立って販売しました。

◆ひとり親家庭対策支援

本年10月から母子家庭のニーズに応じたプログラムを策定し、ハローワークなどと連携しながら、就業に結び付けていく「母子自立支援プログラム策定事業」を導入するための必要経費の補正予算を今議会に計上しています。

◆特定検診・特定保健指導

従来の基本健康診査制度が、20年度からメタボリックシンドローム該当者と予備群の減少を目的とする特定健診及び特定保健指導制度に変わることになりました。

国では、制度の枠組み自体未決定の部分が多く、市としては、制度開始後の状況の変化にも柔軟に対応できるように、実施計画を策定していきたくと考えています。

◆小児救急医療

小張総合病院に委託している24時間小児救急医療体制は、小児科医の確保が難しく、10月以降は不透明と申し上げましたが、病院側から10月以降も引き続き体制を維持できるとの報告を受けました。

◆乳幼児医療費助成制度

県で本年10月1日より、通院に係る助成の対象年齢を「3歳未満」から「4歳未満」に引き上げることから、市でも県に合わせて拡充し、必要な経費を今議会の補正予算に計上しています。

◆啓心荘共同作業所

岡田病院による啓心荘共同作業所の建て替えは8月中にすべてが完了しました。

9月からは地域活動支援センターとして、岡田病院家族会さくらの友の会の協力のもと、医療法人社団啓心会岡田病院が運営します。

市では、引き続き運営を支援するため、今議会に精神障害者共同作業所運営費補助金から地域活動支援センター運営費補助金に組み替える補正予算を計上しています。

◆高齢者対策

川間地区に整備を進めていた特別養護老人ホーム「松葉園」が9月1日に開所しました。北部・川間地区に初めての介護保険施設で、同地区の地域包括支援センターを委託する予定です。

教育・施設の充実

◆学校教育の充実

中学2年生が連続5日間の職場体験をするキャリア教育実践プロジェクトは、今年度は来年1月までに全中学校で実施する計画で、今年度からは5校の小学6年生も「ゆめ・仕事びったり体験」という小学校段階でのキャリア教育に取り組みます。

さらに、二川中学校では、連携型の中高一貫校の関宿高校と連携

したキャリア教育も進めています。今後は、小学校から中学校の9年間、さらには、高校とも連携したキャリア教育を行い、これまで以上に、地域の中で子どもを育てる環境を整備したいと考えています。

16年度から導入した「学校二期制」により、18小学校と1中学校で夏季休業日を短縮し、特色ある取り組みを実施しました。

サタデースクールは、夏季休業前までに11回実施し、延べ1万507人、小学1年生を除く全児童の17・2パーセントが参加しています。1年生は、10月27日から550人が参加する予定です。

オープンサタデークラブは、夏休みまでに6回開催し、延べ3千764人が参加しました。小学1年生は後期からの参加となり、9月から募集を行っています。

◆のど教育の日

市では、本年度より11月の第1土曜日を「のど教育の日」と制定し、市民全体で教育を考えていくこととしました。

標語とシンボルマークを募集した結果、標語に千47件、シンボルマークに493件の応募があり、標語の部で最優秀賞に中学校3年生の白川亮君、シンボルマークの部は、最優秀賞に野田市横内にお住まいの野沢和子さんに決定しました。

◆学校施設の整備

南部小学校の耐震補強工事は、授業などに影響する工事は夏休み期間中に完了し、工期内完成に向け施工中で、東部小学校の屋内運動場耐震補強設計は、現地調査や診断結果に基づき構造解析などを行い、補強案を作成しています。保健室へのエアコン設置は、第二中学校ほか4校で完了し、すべての小中学校で完了しました。

小中学校のトイレ改修工事は、岩木小学校ほか2校で洋式便器への改修工事を完了しました。

◆関宿あおぞら広場

キャンプファイヤーや花火ができるよう整備し、8月27日現在、13件、549人の利用がありました。

防犯・防災対策

◆防犯・防災の強化

「災害時要援護者支援計画」は、

追加提出議案など

平成19年第3回定例市議会に、追加議案などが提出されました。

◆議案第15号 野田市固定資産評価審査委員会委員の選任

◆諮問第1〜4号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること



ハザードマップには風水害時の避難場所も

災害時に要援護者の避難などを安全かつ迅速に行うために、個人情報保護に最大限配慮しつつ、自主防災組織などの合意・協力を得て実施するものです。

災害時には自主防災組織などで個別支援計画に沿って支援していただくことや、市が保有する要援護者情報も自主防災組織などに提供し支援をお願いするものとなっています。

今後、地域住民の合意が得られた地区から、要援護者台帳の整備を進めていきます。

新たに指定した避難場所への案内標識板の設置経費を補正予算に計上しています。

また、自主防災組織の組織化も積極的に支援し、8月27日現在94の自主防災組織が設立され、組織率は34・0パーセントです。

なお、自主防災組織の結成が進

んだことに伴い、防災資機材などの購入に必要な経費の補助金と、県の自主防災組織緊急設置促進事業補助金交付要綱が、本年4月1日に施行されたことに伴う県補助金を補正予算に計上しています。

自主防災組織数は、8月27日現在319自治会（全自治会の85・3パーセント）となりましたが、さらに組織化を進めます。

「野田市南部安全安心ステーション」（通称「まめほん」）の4月から8月末までの取扱件数は、延べ113件です。

男女共同参画社会の実現

本年7月11日に改正DV防止法が公布され、20年1月11日から施行されることになりました。

本市では、相談・保護・自立支援という一貫した施策体系を持つて被害者支援を完結してきましたので、法の改正による実務的な支援策の変更はありません。

景気・雇用対策

◆中心市街地活性化対策

中心市街地活性化基本計画は、

検討委員会です承された区域を前提に、通行量や商圈状況などの現状分析に取り組んでいます。

一方、商工会議所が中心となつて設置する法定協議会は、設立に向けた作業が進められ、8月7日に商工会議所と本町会の商業者による商業活性化の懇談会が開催されたところです。

また、愛宕駅周辺は、今年度からまちづくり交付金事業を導入し、西駅前線の整備や県道結城野田線の歩道拡幅などを進めています。

今年度は、西駅前線や結城野田線の用地買収を行うため、今議会に補正予算を計上するとともに、結城野田線の歩道拡幅用地買収の債務負担行為の補正もお願いしています。

◆雇用対策

若年者就労のサポートを目的とした「ジョブカフェ」は、月1回開催し、8月までの3回で43人が参加しました。

「障害者職場実習奨励金事業」は、4月から7月までに、6事業所で8人の障害者が職場実習を行っています。

「若年者トライアル雇用奨励金事業」は、6月から7月にかけて3事業所各1人ずつ試行的に雇用され、今後、3か月間雇用された場合には奨励金の交付をすること

になります。

◆船形地区への商業施設進出

仮称「イオン野田船形ショッピングセンター」の進出問題は、6月13日にイオン側と会談を行い、最大限遅れても野田の七夕まつりまでに商工会議所と協議して結論を出すように要請し、両者の協議を見守っていました。

8月2日に両者のトップ会談が行われましたが、協議は平行線のままとの報告が両者からありました。

8月16日にイオン側の責任者を呼び、「会議所が言っている『百貨店を核店舗に』という点がクリアできない限り、市としても出店拒否という結論になる」という旨を伝え、早急に会議所との協議し、結論を出すよう強く要請しました。

環境の保全

◆新不燃物処理施設建設

PFI事業者選定等委員会の意見を踏まえ、PFI事業による野田市リサイクルセンター整備運営事業の実施方針を7月に公表し、建設（設計を含む）、維持管理と運営に関し、市が求める水準書案を併せて公表し、質問や意見を受け付け、回答する中で事業を確定しました。

市が自ら事業を実施する場合と

PFI方式を比較した結果、事業期間全体を通じて、PFI方式の方が経費削減を見込めること、事業全体のリスク管理が効率的に行えること、建設時における財政支出を平準化することができることから、PFI方式とし、事業者が用地確保、施設建設、維持管理運営を行う方式で実施することになりました。

あわせて、知的障害者の雇用の方もしていきます。
なお、債務負担行為は、今議会に補正予算を計上しています。

◆**江川地区の自然環境保全**
(株)野田自然共生ファームが作付けしている水稲「ふさこがね」は、病害虫の発生が見られ品質への影響が懸念されるものの、租収量は10アール当たり約390キログラムが見込まれ、今後は、収穫高や品質の検証を行う予定です。

引き続きピオトープ整備事業の一環として環境保全型農業を推進するため復田作業や冬期湛水を実施してまいります。
斜面林は、「野田市貴重な野生動物の保護のための樹林地の保全に関する条例」に基づき、地権者との協議や意見聴取を行い、6月末までに82人中18人からご理解を頂き、市所有地を含めた3万6千244平方メートル、全体の約22パー

セントの保全樹林地地区の区域指定を告示しました。

今後も、地権者との協議を進め、樹林地地区の拡大に努めます。

行政改革の徹底

◆指定管理者制度

古布内保育所は、(株)日本保育サービスを保育所の保護者代表2人を加えた選定委員会で、指定管理者とすることが適当とされたことから、議案を提案しています。

また、鶴寿園は、建物は市の指定する期間内に野田みどり会が建て替えることを条件として無償譲渡し、土地は無償貸付けとするとして20年4月1日移管の基本的条件が野田みどり会と整いましたので、今後、詳細を詰め、12月議会に関係議案を提案する予定です。
なお、市民会館の改修工事は、8月末で完了しました。

◆学童保育所の整備

二川学童保育所は、4月以降、入所人数が70人を超え過密な状況となっておりますが、学校に余裕教室がないことから、隣の教室を利用して「二川つどいの広場」を移転し、学童保育所として利用することとしました。

保護者説明会を6月28日に開催し、委託前提の拡張を説明し、全員の承諾を得ることができました

ので、今後、20年4月からの委託・拡張に向け、選定委員会の開催などの作業を進めていきます。

なお、「二川つどいの広場」は、10月までにいちいのホール3階に移転する予定です。

また、尾崎学童保育所や柳沢学童保育所、野田学童保育所は、保護者の方と協議を進めているところで、ほかの学童保育所も、必要に応じ順次説明会を開催し、保護者のご理解を頂きたいと考えています。

◆住民票自動交付機

住民票自動交付機は8月末で廃止し、9月からは日曜日に収税課で住民票を交付しています。



日曜日は市役所2階で住民票を交付

◆審議会などの委員

附属機関でない機関の委員で、非常勤特別職とする必要がある機関の委員を「専門委員」か「執行機関の補助機関の職員」として位

置付けの関係条例案を今議会に提案しています。

◆総合計画の見直し

4月から5月末までの2か月間で皆さんからのご意見や質問などは、345人から延べ398件で、同趣旨のものは集約し、最終的にご意見が207件、ご質問・要望が105件となりました。

これまでも徹底した住民参加のもと、住民主体の考えに立ってまちづくりに取り組んできており、今後も同じ考えであることから、ご意見の取り扱いは、総合計画審議会で十分に時間をかけ、審議・決定していただきたいと考えています。

したがって、皆さんからの意見などが多数あったことから、審議会の回数を増やして対応することとしました。
また、審議の進め方は、意見をその場で決定することなく、一定の検討期間をおいた上で、十分に議論を尽くしてから決定していた方法としました。
今後も複数回の審議会を開催し、答申をいただき12月議会に議案を提案する予定に変更します。

その他の諸般の報告

◆**旧野田市分の普通交付税不交付**
7月末に今年度普通交付税の交

付決定がされ、当初予算で旧野田市分2億1千939万2千円を計上していましたが、基準財政需要額を収入額が上回り、不交付となりました。

不交付の原因は、国が一方的に決定する個人市民税所得割と法人市民税法人税割の基準財政収入額が予算見込みより大幅に増えたことによるものです。

なお、現在の調定額はほぼ予算どおりで適正なもので、実体のない査定であると考えています。

まず、予算額に対する不足額をどうするかは、18年度決算の繰越額が19年度予算額を2億6千万円上回っているため、この繰越金を充てる補正予算を提出しています。

なお、例年繰越金の2分の1の額を積み立てていますが、積み立ては制度上翌々年度までとなっていますので、今後の税の調定状況などをみながら積み立てていきたいと考えています。

また、今後、旧野田市分の不交付が続くかどうかは、地方交付税総額の更なる削減が行われることから、交付となることは期待できないと思われま

それでは、削減された交付税に見合うだけの歳入増が見込まれるかという点、実態と乖離した計算が行われ、難しいと思っております。

一般財源の確保がこれまで以上に難しくなるわけですが、合併時に約束している「行政サービスは、基本的にその水準を落とさない」という点に留意し、扶助費などの経常経費増に対応しつつ、従来にもまして経費の削減に努めるとともに、事業の優先順位や進捗状況などを考慮しながら、場合によっては事業のスローダウンなども考えていくこととなります。

旧野田市分が不交付になった場合には、合併特例債を閉宿地域で使い、野田地域では行財政改革効果で生み出されたものを使うと申してきましたが、一方で、特例債が起債充当率の高い起債であるメリットを考え、財政規律を犯さない範囲で使うことも考えられると申し上げてきました。

今後は、新たなプライマリーバランスの考え方に基づく発行上限額を考え、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の健全化判断

比率の動向や債務残高の状況に十分留意しながら、合併特例債を活用することも検討したいと考えています。

具体的には、市で行っているプライマリバランスの考え方、つまり、平成15年9月補正後の普通建設事業分の償還元金25・7億円を基準として合併特例債の一般財源で償還する3割部分を差し引いた19・4億円を毎年の普通建設事業債の起債上限額としていました。旧野田市分が今後不交付となるという見通しから、毎年の普通建設事業債の起債上限額を25・7億円から閉宿地域分の合併特例債発行額の3割分と野田地域分の合併特例債の10割分を差し引いた額とします。

なお、今議会に提案の補正予算は、新しい方法で計算しても、起債上限額は14億9千303万円、普通建設事業債の発行額は14億3千950万円となっていることから、条件を満たしています。

◆斎場
現行の野田市斎場の設置及び管理に関する条例は、式場の使用申請書を受け付けた場合に、使用を許可しないときの要件が規定されていません。

式場の使用を許可する場合に、騒音などで他の使用者の式場の使

用が妨害されたり、暴力団の資金獲得の場として使用されるおそれがあるなどの場合は、市民生活の安全を守るために、式場の使用を許可しない必要性があります。

そこで、式場の使用制限に関する基準を新設することに、10月15日まで意見を募集するパブリックコメントを実施したうえで条例案を提案したいと考えています。

また、野田市斎場の祭壇への意見や要望があるなかで、式場の飾り付けや利用に対する市民の意向を把握するために、18年度に式場を利用した市内在住の460世帯にアンケート調査を実施しました。

回答率は53・3パーセントで、祭壇は最初から設置したほうがよいと回答した人が69・3パーセントとなっています。

今後は、アンケート結果を踏まえ、祭壇の取り扱いを検討していきたいと考えています。

◆粗大ごみ処理券の販売

粗大ごみ処理券は、現在、18公

共施設で販売していますが、休日や夜間、自宅から近い所での販売を求める要望に応えるため、今後販売店を公募し、来年1月に販売店を指定できるように準備を進めていきます。

◆下水道使用料の見直し

6月22日に諮問を行い、7月25

日までに3回の下水道運営審議会が開催され、資本費算入率の見直しと使用料体系の検討を中心に審議されています。

なお、審議会からの答申を尊重し、12月議会の提案に向け、下水道条例改正などの検討を進めていきたいと考えています。

◆耐震改修促進計画策定

建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正されたことにより、野田市耐震改修促進計画策定委員会を設置し、年度内の計画策定に向け、作業しています。

◆国民体育大会

第65回国民体育大会が平成22年に千葉県で開催されることが決定されました。

野田市はバドミントン競技の会場地となり、準備担当の専任職員2人を配置して準備をしています。会場は、閉宿総合公園体育館と総合公園体育館を予定しています。会場地市町村は、実行委員会を設置することになっており、年内に野田市実行委員会を設立する準備をしています。

◆南部地区スポーツ広場ほり対策

広場のほり対策は、土壌改良

工事を8月10日に完了しました。

◆AEDの設置

本年度は市役所や櫛のホールなど6か所にAED（自動体外式除



市役所1階にもAEDを設置

細動器)を設置し、設置公共施設は全部で18か所になります。

◆新潟県中越沖地震

野田市幹部会から20万円の見舞金を送金するとともに、被災建築物の応急危険度判定業務支援のため、建築技師2人を派遣しました。

さらに、市民や諸団体から義援金を募り、8月31日現在、総額550万1千397円を送るとともに、引き続き義援金を受け付けています。また、自治会連合会でも義援金の受付を行っているとお聞きしています。

◆みずきの街の物流センター計画への対応

市では、昨年の12月議会での請願の全会一致の採択、発議の全会一致の決議を真摯に受け止め、4月18日に大規模物流センター建設反対連絡協議会役員と意見交換した際、地元の方からは高い建物

寄 附

- ◆社会福祉施設整備に…▶
100万円＝野田商工福祉協同組合理事長山本章裕様(船形)
- ◆教育委員会用備品に…▶
AED(自動体外式除細動器)
1台(24万円相当)＝黒川浩様(花井)

はだめだが、住宅だったらどうなのか、住宅なら良いというような話がでてきました。

4月26日には、UR都市機構に
出向き、具体的な打開策の検討を
依頼をしたところです。

6月24日に、建設反対連絡協
会の役員会で、6月議会での一般
質問に対する市の答弁内容を説明
したところ、住宅ならよいとい
話がでてきました。

私は白紙撤回・買い戻しとい
う決議がある以上、最終的には議
会の了解が必要と考えていますが、
早期に解決する策として地区計画
の変更を行う検討に入ることを約
束しました。

7月12日に、URと地区計画の
変更の可能性に関し、下協議を行
いました。

その後、7月18日に、建設反対
連絡協議会から「野田山崎地区地
区計画」変更の要望書と賛同署名
35世帯分が市に提出されました。

市としては、要望書が提出され
たことを受け、8月9日にURと
事業者に見解照会を行い、URか
らは異存がないこと、事業者から
はURの了承を受け、事業計画変
更の検討を始めたという回答が得
られたところです。

8月25日に建設反対連絡協議会
の役員の方々に、経過と誘致施設

地区に住宅の建設を可能とし、倉
庫を制限する地区計画変更の手続
きを始めることを説明し、役員の方
々から理解が得られたので、議
会の決議の意向とは異なるところ
がありますが、地元の意向に沿っ
た形での「野田山崎地区地区計画

10月1日から

ハローワークと連携し 母子家庭の就労支援を拡充

の変更」の法手続きを開始したい
と考えています。

◆**コムスの不正行為に対する対応**
6月18日から高齢者福祉課窓口
に「コムスに関する相談窓口」
を開設するとともに、利用者の聞
き取り調査を実施し、状況説明と

市では、厳しい生活環境に置か
れている母子家庭など「ひとり親
家庭」を支援するために、平成14
年11月に「野田市ひとり親家庭支
援総合対策プラン」を策定し、市
独自の父子家庭などへの支援手当
の創設や、母子家庭の就労支援の
ための「自立支援教育訓練給付金」
事業などに取り組んできました。

一方、母子家庭の母の雇用環境
は依然として厳しい状況ですが、
児童扶養手当が平成20年から一定
期間経過後は、減額されることに
なり、母子家庭には、さらに自立
が求められています。

市では、これまでも、母子家庭
の自立には就業がきわめて重要で
あると考え、昨年4月には長期の
修学が必要な資格取得に経済的支

相談を行いました。

相談窓口は、8月24日現在で7
人から相談があり、聞き取り調査
では、回答者87人中82人が「現在
の事業所を今後も継続して利用し
たい」と回答し、市内コムス事
業所では、良好なサービス提供が



「自立支援プログラム」は、こ
れまでの母子自立支援員による窓
口での就業相談を拡充し、生活状
況や就業への取り組み状況、自立
目標などをより詳細に記録し、ハ
ローワークや市の無料職業紹介所
とも連携しながら、相談者が就労
に結びつくまで、きめ細かく継続
的に支援を行うものです。

例えば、本人の希望や適性から、
保育士としての自立を目指す場合
には、資格取得のためのアドバイ
スや資格取得支援制度の紹介など
を行ったり、また、早期就職を希望
する方には、ハローワークや市の

継続しているという結果となりま
した。

市としては、コムスによる市
内4事業所の移行事業者の決定を
踏まえ、利用者に不安や心配を与
えない措置を講じていきたいと考
えています。

無料職業紹介所に「自立支援プロ
グラム策定事業連絡票」を送付す
るとともに、母子自立支援員が同
行しての求職面接なども行います。
さらに、「自立支援プログラム」
を策定したものの、ひとりで就職
活動を行うことが不安な方には、
ハローワークで行っている「生活
保護受給者及び児童扶養手当受給
者就労支援事業」を紹介し、希望
により、市からハローワークへ支
援要請を行います。

同支援事業では、ハローワーク
の担当コーディネーターだけでな
く市の母子自立支援員も参加して、
相談者に適した就労支援メニュー
を選定し、市と連携しながら継続
的な就労支援を行います。

なお、「自立支援プログラム」の
策定のための面談や相談は、月曜
日の9時から17時までと金曜日の
9時から19時まで実施しています。
希望する方は、事前に児童家庭課
に連絡をしてください。
【問合せ】児童家庭課

「キャリアデザイン」の拠点として

市民会館で市内ガイド事業や

全国の凶録閲覧コーナーも

市では、市民会館と郷土博物館を「キャリアデザイン」(自分らしい生き方を見いだし、実践すること)の拠点施設として一体的に活用することとし、本年4月から、市と方針が一致するNPO法人を指定管理者として、新たな事業や施設の計画的な整備に取り組んでいます。

今年度は、市民会館の「桐の間」を改修し「市民つどいの間」として、学芸員を配置し、市民の学びと交流の場とするともに、館内の空調やトイレを改修し、さらに、大正時代には珍しいシャワー設備も見学していただけるよう整備しました。

「市民つどいの間」では、学芸員



が市民と交流しながら情報を収集し、さまざまなキャリアを持つ市

10月25日市役所で総合相談

さまざまな悩みに

専門家がアドバイス



10月1日は、「法の日」です。この日は、法を尊重し、法によって個人の基本的権利を守り、社

会秩序を確立する精神を高めることを目的として、昭和35年6月に定められました。

民の人材バンクを作成したり、自主調査研究グループなどに対しては、アドバイスや相談も行います。また、全国の博物館の展示品図録などの刊行物約2千点を県別に並べ、自由に閲覧できるコーナーも設置しました。館内の見学や「市民つどいの間」の利用は、休館日(㊦)、ただし㊦の場合は開館)を除いて9時から

17時まで、無料で自由にできます。さらに、市内各所の観光パンフレットなども取り揃え、ガイドボランティアの会とも連携し、館内や市内のモデルコースなどのガイド事業も始めました。ガイドを希望する方は、事前に電話で市民会館にお問い合わせください。

【問合せ】社会教育課、市民会館・郷土博物館 ☎7124-6851

10月1日から 乳幼児医療費助成を4歳未満まで拡充

10月1日から

乳幼児医療費助成制度は、乳幼児が病院などで保険診療を受けた場合に、医療費を助成する制度ですが、10月1日からは、乳幼児の入院・通院・保険調剤分の助成対象年齢を、現在の3歳未満から4歳未満までに拡充します。

また、小学校就学前の乳幼児がいて、まだ、「乳幼児医療費助成受給券」を持っていない方は、保健センターか関宿保健センター、各出張所で、健康保険証、預金通帳(郵便局以外)、印鑑(朱肉を使用するもの)、前年度の市町村民税の証明書(19年1月1日に市外に住んでいた方のみ)を持参のうえ申請してください。

■総合相談(種類・内容・申込方法)

種類	内容	対応者	申込方法
法律相談	相続、離婚、借地、金銭貸借など	弁護士	
税務相談	相続税、贈与税など	税理士	
行政相談	国やN.T.T.特殊法人などの仕事への要望や苦情など	行政相談委員	10月1日(㊦)9時から電話で秘書広報課市民相談係へ
交通事故相談	示談や損害賠償請求、自賠責保険など	交通事故相談員	
不動産相談	土地や建物の取引など	宅地建物取引主任者	
人権相談	人権侵害や生活上の困りごとなど	人権擁護委員	10月1日(㊦)9時から電話で人権施策推進課へ
消費生活相談	訪問販売や商品取引などのトラブル	消費生活相談員	当日市役所2階消費生活センターへ

また、総務省では、10月15日(㊦)から21日(㊦)までを行政相談週間と定め、国の行政全般についての苦情や相談、意見、要望を受け付ける行政相談制度の理解を求めています。

市でも、法の日と行政相談週間にあわせ、毎月定期的に行っている法律、税務、行政などの7種類の相談を一度に行う総合相談を、10月25日(㊦)に市役所で開催します。

相談には、専門の相談員が対応し、プライバシーは堅く守られますので、安心してご利用ください。

申込方法は、各相談で異なります。上表を確認の上、申し込んでください。

【日時】10月25日(㊦)10時～15時(正午～13時を除く)

【会場】市役所2階中会議室など

【申込み】無料。いずれの相談も先着順

【問合せ】秘書広報課

紙上公共施設見学会「北部公民館」

北部公民館は昭和25(1950)年の市制施行後、北部出張所となっていた旧七福村役場を改築し、同28(1953)年に開館した、野田市で初めての公民館です。同館は、古くから地域活動の場として利用され、現在も老人会や婦人会などの活動の拠点となっているほか、地域の学校と携した活動も行っています。

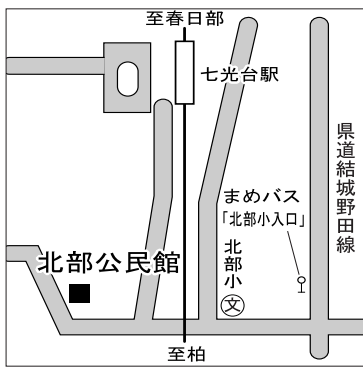
地域の老人会を対象に、公民館が主催する「北部長寿大学」では、健康づくりや裁判員制度の学習など活発な活動を行っています。さらに、今年制定した「のだ教育の日」の関連事業として、11月に開催する落語会では、北部中学校



平成2年建設の3代目の建物

と連携し、落語を楽しむとともに、落語家となったきっかけや苦楽などのキャリアも学ぶ予定です。

また、少子化が進む中で、同館周辺の、七光台駅西や清水公園東地区などでは、宅地分譲が進んでいることから、親子を対象とした講座には多くの参加者が集まることと同館の特徴のひとつです。一方で、山林が多く残る地域も



あることから、ウォーキング講座では、学校周辺の山林を通る散策コースを設定し、下校時間帯に合わせて実施することで、地域の防犯活動にも協力しています。

例年、北部小学校の「万博」やキャンプの会場の一部としても利用され、地域に根ざした公民館として親しまれています。



公開講演会では地元に着した話題も川水系の恵みと植物」と題した公開講演会が催され、利根運河や市などが進める江川地区のピオトープも話題にあり、講師の話に熱心にメモを取る来場者の姿もあった。

二代目「サブ8君」に

願いを込めて

藤崎美和さん
内田達郎さん



まってるよ 未来につながる 8号線

市民の永年の夢である、「東京直結鉄道地下鉄8号線」を官民一体となって誘致しようと、平成9年に誕生した「サブ8君」は、夢の実現を願う市民の絵と標語をペイントした市の中型バスです。今年、車両入れ替えに伴って、市と共に運動に取り組む野田商工会議所では、新しいバスに描く絵と標語を募集しました。

「8号線が通って、さらに明るい街になって、みんなが元気に過ごしている様子を描きました」と話すのは、デザインの部で82人から選ばれた藤崎さん(第一中3年生・野田)。中学校では美術部に所属し、将来は絵本作家になることが夢だそうです。

「早く乗りたいという気持ちを込めました。電車がくると、もっと楽しい街になると思います」と話す内田さん(柳沢小4年生・柳沢)は、標語の部で53人から選ばれました。電車が大好きで、鉄道模型で遊ぶことが趣味だそうです。

今月から、二代目「サブ8君」が、二人の願いを乗せて、市内外を駆け巡ります。

トピックス

小学生も初参加 バケツリレーで消火訓練



震度6強の地震で、市内各地に火災や住宅の倒壊など大きな被害が発生したという想定で、9月1日、総合防災訓練を文化センター駐車場で行い、19団体約千人が参加した。

初期消火訓練では、初参加の小学生が、息の合ったバケツリレーを見せたり、避難誘導訓練では、高齢者などを想定し、地域で車いすやリヤカーを使って、避難を支援するなど、本番さながらの訓練を行った。

「植物学」に携わる850人が 全国から野田へ

100年以上の歴史をもつ「日本植物学会第71回野田大会」が9月7日から9日まで東京理科大学野田キャンパスを会場に開催され、植物学に携わる関係者約850人が全国各地から集まった。

シャキシャキ春雨サラダ



萩野初江さん(柏寺)

①春雨を熱湯で5分程ゆで、熱いうちに食べやすい長さに包丁で切る②①に調味料を加え、紅ショウガと色付けに紅ショウガの汁少々をとともによく混ぜ、少し冷めてから冷蔵庫で冷やす③キュウリを千切りにする④食べる直前に②③を混ぜ合わせて、出来上がり。

※食べる直前にキュウリを混ぜることで、キュウリのシャキシャキした食感を際立たせることが料理のポイントです。殺菌や疲れをとる効果があるといわれている酢をたくさん使い、また、カロリーが低い春雨が中心のサラダですので、ダイエット中の方にもお勧めです。
《材料》4人分:春雨100g、紅ショウガ40g、キュウリ2本、調味料(ごま油30cc、すし酢150cc、砂糖大さじ2、洋唐子小さじ2)

なつかしの写真館



写真提供=梶田^{みちこ}子氏(今上)

舟運が栄えていた当時、町の各醤油醸造家で造られた醤油は、人車鉄道と呼ばれる手押しトロッコに積まれて河岸に運ばれ、船積みされて、東京などに運ばれていました。「右側の建物の1階には、帳場になっていた広い土間があり、荷物を運ぶ馬や人などとても賑わっていましたね。2階

には河岸で働く若い従業員が寝泊りしていました。左側の建物は倉庫で、醤油樽をはじめ、大豆や小麦、塩といった醤油の原料がぎっしりと詰まっています」と写真提供者の梶田さんは話します。建物があつた場所は、いづれも河川改修で堤防の下に埋もれてしまいましたが、中央奥に写る住宅の主屋は、現在もそのまま残っており、平成19年6月15日には、国の登録有形文化財となりました。

野田の舟運を支えた河岸

写真は、大正中期に撮影された江戸川の下河岸(今上)で、梶田^{みちこ}仁佐衛門^{なごん}河岸とも呼ばれていました。

写真は、大正中期に撮影された江戸川の下河岸(今上)で、梶田^{みちこ}仁佐衛門^{なごん}河岸とも呼ばれていました。

学校訪問(12) 南部小学校



廊下を歩きながら絵画鑑賞
校舎の入り口や廊下には、額に入った多くの絵画が並び、まるでギャラリー

国際交流協会の協力で、毎回およそ10か国の方を講師として招いて、教室ごとに、各国のことばや気候風土、生活習慣などを紹介していたたくもので、1年から6年生まで全校児童が参加し、今年10月31日に行います。

南部小学校は、明治6(1873)年に山崎小学校と称して創立した、今年で135周年を迎える歴史ある学校です。同校では、図画の授業で描いた絵画を積極的にコンクールへ出品し、毎年多くの入賞者を出しています。

南部小学校の最大の自慢は、今年で11回目となる「ワールド集会」です。国際交流協会の協力で、毎回およそ10か国の方を講師として招いて、教室ごとに、各国のことばや気候風土、生活習慣などを紹介していたたくもので、1年から6年生まで全校児童が参加し、今年10月31日に行います。

全校児童が国際交流



民族衣装をまとった講師も
また、集会のオープニングでは、たこ揚げや花いちもんめなどの遊びや、剣道、みこしなど

記念品を手渡ししながら一人ひとりの長寿を祝う
今年も長寿者をお祝いしようと、9月8日と17日、95歳の高齢者77人のうち35人のお宅を市長が訪ずれ、記念品を直接手渡した。鈴木金藏さん(上花輪)と中島博文さん(山崎)は「好き嫌いをせず、何でも食べること」が元気の秘けつと話していた。



歓談する鈴木さん(上)と中島さん(下)



リサイクルフェアで

古本市やフリーマーケット

県では、10月を「3R推進月間」と定めています。3Rとは、リデュース（廃棄物の発生抑制）・リユース（再利用）・リサイクル（再生利用）の頭文字で、大量生産、大量消費、大量廃棄社会から、ごみを減らし、限りある資源を大切にしていける循環型社会への転換を目的とした運動です。

市でも、3R推進月間にあわせ、10月13日(土)と14日(日)に「野田市リサイクルフェア」を開催します。

市民の皆さんから提供していただいた古本やCDを無料で差し上げる「古本市」や、市民の皆さんが不用になった日用品などを販売する「フリーマーケット」、ごみの減量化・再資源化の推進をテーマに、小学4年生の作品を展示する



不用になった日用品を再利用

ポスター展を行います。

◎古本市 10月13日(土)、14日(日) 10時～15時(雨天・悪天候中止)

◎フリーマーケット 10月14日(日) 10時～15時(雨天・悪天候中止)

市役所庁舎前杜の広場で

◎ポスター展 10月6日(土)～14日(日)の9時～19時(最終日は17時まで) 市役所ふれあいギャラリーで

【問合せ】清掃計画課

一般競争入札で市有地売却

市では、左表の土地を一般競争入札で売却します。入札参加者は、市内外の個人・法人を問いません。なお、最低処分価格は公表しません。

【応募要領配布期間・場所】10月30日(火)までの8時30分～17時15分(土・日・祝を除く)・市役所3階 管財課

【入札参加受付期間・場所】10月15日(土)～30日(火)の9時～正午と13時～17時(土・日を除く)・管財課窓口へ持参

物件番号	所在地	種別	現況地目(登記地目)	面積
1	七光台182番2	土地	(宅地)山林	千828.20㎡
10・1	鶴奉字中島84番16の一部	土地建物	(宅地)宅地	5千998.16㎡
10・2	鶴奉字中島84番16の一部	土地	(宅地)宅地	千200.01㎡
11	清水字貝塚594番1、同番2	土地	(宅地)山林	2千049.68㎡

【問合せ】管財課

インターネットで土地や自動車など公売

市税滞納で差し押さえた物件を、インターネットで公売します。

【売却物件】不動産(土地) 古布内字坊地14番7・宅地、ほか2筆の一括公売。/ 動産 絵画・自動車

・アルミポット

【参加方法】市ホームページと10月4日(火)13時からヤフージャパン

官公庁オークションサイトに掲載

【問合せ】収税課

家族介護者のリフレッシュ研修

在宅で高齢者を介護している家族を対象に、心身のリフレッシュと介護者同士の交流を目的に大型バスで行く日帰り研修を開催します。

【日時】11月8日(火)9時開宿中央公民館、9時30分市役所出発。15時30分市役所、16時開宿中央公民館帰着予定

【場所】茨城県指定いばらき健康



もへまつりへ菊の間の笠今年
協会観光笠一提供写真

川間小学校でこどもまつり

「みんなおいでよ遊ぼうよ」をテーマに、野田市こどもまつりを開催します。

当日は、ストラックアウトや吹き矢射をはじめ、らくがきコーナー、ニュースポーツ、縁日、輪投げ、紙工作、竹とんぼやお手玉などの伝承遊び、しおり人形づくり、ジュニアカートや点字、護身術の体験などを行います。

また、おにぎりやパンなどの販売、フリードリンクコーナーなど

づくり支援店での健康食の試食と講話や、笠間菊まつりの鑑賞。いずれも茨城県笠間市

【対象者】介護保険要介護認定1から5の要介護者を市内在宅で介護している家族(1人の要介護者につき参加者1人)

【定員・費用】30人(多数の場合は、介護度や過去の参加履歴を加味して選定)・無料

【申込方法】10月24日(火)までに、印鑑持参で高齢者福祉課か関宿支所各出張所へ(要介護認定や介護度などを確認)

※市税などを滞納している場合は参加できません。

【問合せ】高齢者福祉課



工作体験も(昨年撮影)

もあります。入場無料です。

【日時・会場】10月14日(日)10時～14時30分・川間小学校校庭

※雨天時は同校体育館

【問合せ】青少年課

自転車などの駐車は

決められた場所へ

野田市駅・川間駅周辺は放置禁止区域

市では、野田市駅と川間駅周辺に自転車等放置禁止区域を設け、放置自転車などを保管場所に移送し、安全に通行できるようにしていますが、年々、移送する放置自

■野田市駅周辺の放置禁止区域



■川間駅周辺の放置禁止区域



転車が増加しています。自転車は、自転車等駐車場など決められた場所に駐車してください。保管場所に移送した場合、移送費用は自己負担になります。

バスで行く公共施設見学会

市の仕事や施設をよく知ってもらうため、バスで行く公共施設見学会を開催します。

【日時・定員】10月23日(木)、8時45分～17時(予定)・30人

【集合場所・時間】市役所 8時45分、いちいのホール 9時15分(いずれも行政資料コーナー)

【見学予定場所】郷土博物館・市民会館、特別養護老人ホーム

(鶴寿園・亀野園)、清掃工場など

【持ち物】スリッパ・筆記用具

【申込方法】10月10日(木)までに往復はがき(1枚で2人まで)に参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、集合場所、市報に関する意見を明記し、〒278-8550野田市役所秘書広報課

「公共施設見学会」係へ

【返還方法】(因)田(園含む)10時～18時に、自転車などの鍵と本人を確認できるもの、自転車は千570円、原動機付き自転車は3千150円を持参し、尾崎741-8の保管場所へ

※野田市駅と川間駅周辺には、市営自転車等駐車場(上図参照)を設けています。一時利用も可能です。

10月31日まで
自転車等駐車場の前期学割申請は

市では、市営と民営自転車等駐車場の料金の均衡を図るため、民営自転車等駐車場の学生利用者、市営の利用者との差額を助成しています。

助成金は、月額使用料が千500円以上千999円以下の場合、月額使用料から千500円を引いた金額で、2千円以上の場合、500円です。

助成を受けるには、申請が必要です。申請は、申込期間を前期と後期に分けて受け付けています。

【申込方法】前期(平成19年4月1日～19年9月30日の使用にかかると契約期間の方) 10月1日(木)～31日(木)に市民生活課へ

【対象者】市民で通学、通園のために4月以降に市内の民営駐車場を利用している学生か保護者

【添付書類】領収書(原本)、学生証(写しも可)

【問合せ】市民生活課

市立・私立幼稚園など入園児募集

◎市立幼稚園 市内に住所を有する満4歳、5歳(平成20年4月1日現在)で、保護者も市内に居住している幼児を募集します。

【入園願書交付・受付】11月1日(木)～15日(土)・(因・園を除く)の9時～16時30分に各幼稚園窓口へ

【面接・健康診断・問合せ】野田幼稚園 ☎712212450 11月29日(木)13時30分～11月29日(木)13時30分

幼稚園 ☎719812075 11月7日(金)13時30分～11月7日(金)13時30分

◎公認私立幼稚園 野田地区私立幼稚園協会では、市内9つの公認私立幼稚園への平成20年度入園児を募集します。

【入園案内・入園願書配布・受付】各幼稚園で、10月15日(木)から配布し、11月1日(木)から受付。期日以前の配布・受付は行いません

【説明会・問合せ】関宿幼稚園 ☎719610167 / 月影幼稚園 ☎712914158 / 第二野田中央幼稚園 ☎712212517

宮崎幼稚園 ☎71251574 / 野田中央幼稚園 ☎712313538 / 野田聖華幼稚園 ☎712512325 / 野田北部幼稚園 ☎712913920 / 柳沢幼稚園 ☎712515630 / 岩木幼稚園 ☎712417020

※説明会などの日程は各幼稚園へ

◎幼稚園類似施設 幼稚園に準じた教育を行う幼稚園類似施設です。平成20年度の入園児向けに入園説明会を開催します。

【説明会・問合せ】ひのでの森ほいく園 ☎713811152 10月5日(金)10時から / モンテッソーリ森田子どもの家 ☎712313999 9月26日(木)13時30分からと10月3日(木)13時30分

育英資金貸費のご利用を

経済上の理由で進学が困難な方は、育英資金をご利用ください。

【貸与額】高校生月額1万円、大学生月額1万5千円 ※中等教育学校、高等専門学校、専修学校を含む

【貸与基準】1年以上市内に住所のある方で、勤勉意欲があり、学

資支弁が困難な世帯の子

【返済方法】卒業後5年以内に返済(無利子)

【募集人員】高校生4人・大学生5人(多数の場合は書類選考)

【申込み・問合せ】10月31日(木)までに学校教育課学務係へ

おもしろい世

教室・講座

◆精神保健福祉公開講座 10月

5日 13時45分～15時、11日 13時45分～16時 野田健康福祉センターで、「こころの病と医療について」と題した講演など。各日先着25人。無料。前日までに電話で申込み。☎同センター ☎712418155

◆防災・減災フォーラム2007

10月23日 13時30分～16時30分 ザ・クレストホテル柏（柏市）で。國定勇人氏（新潟県三条市長）による基調講演など。先着300人。無料。はがきかファクス（住所・氏名・年齢・職業・☎を明記）で〒104-0006 中央区銀座4-14-10 銀座サマリヤビル4F 千葉日報社東京支社へ申込む。☎同社 ☎3545112

◆特別展「野田と樽職人」関連講演

10月28日 13時30分～15時30分 郷土博物館で。10月7日 10時～平成20年1月14日 同館で開催される特別展に関連し、小泉和子氏（昭和のくらし博物館館長）による「桶樽を支えた

産業と社会」と題した講演。先着40人。無料。事前に電話かファクス（氏名・連絡先を明記）で申込み。☎同館 ☎712416851・☎712416866

◆太極拳教室

11月1日～29日の毎週 10時～11時30分 総合公園体育館で。全5回。高校生以上の初心者の方。先着30人。無料。10月11日 21日 同に直接同体育館へ申込み。☎総合公園 ☎712511155

イベント

◆10月の保育所園庭開放

保育所の子どもたちと遊び、親子で保育体験を。育児相談も。10時～11時。当日会場受付。☎各保育所

保育所名	開放日	電話
南 部	5日 10時～11時	☎71242221
清 水	9日 10時～11時	☎71225050
木間ヶ瀬	10日 10時～11時	☎71983825
古 布 内	10日 10時～11時	☎71961880
東 部	11日 10時～11時	☎71227158
花 輪	16日 10時～11時	☎71221770
尾 崎	19日 10時～11時	☎71292009
乳 児	24日 10時～11時	☎71242224
あ た こ	29日 10時～11時	☎71222673

◆下水道ポスター展 10月12日

10月18日 野田公民館、10月19日 25日 困いちいのホールで。いずれも9時～19時（初日は13時から、最終日は13時まで）。市内の小学4～6年生が描いたポスター約80点。☎下水道課

◆国保健康チェック

10月13日 10時～16時 保健センター隣り特設「国保コーナー」で。超音波骨密度や体内脂肪の測定など。無料。当日会場受付。☎国保年金課

◆野田市消費生活展

10月13日 14日 10時～16時 中央公民館で。電気やガスなど日常生活に欠かせない知識を提供。14日には計量ゲームコーナーも。☎市民生活課

◆子どもじんけん映画会

10月14日 10時30分、12時30分、14時からの3回。総合福祉会館で。「いじめっこザルと正直カニさん」など。無料。当日会場受付。☎人権施策推進課

◆野田幼稚園で「こぼとプレルム」など

①こぼとプレルム：10月15日 10時～11時。幼稚園児との交流。平成15年4月2日～16年4月1日生まれの子が就園児の親子。先着15組。無料。10月9日 10時から電話で申込む。②園庭開放：10月16日 9時30分～10時45分。親子で保育体験。絵本の読みきかせも。無

料。当日会場受付。☎同幼稚園 ☎712212450

◆野田市小・中学校音楽会

10月24日 25日 困9時～15時45分 文化会館で。無料。当日会場受付。☎指導課

◆健康づくりフェスティバルで骨密度測定

10月28日 10時～14時 保健センターで。市民で20歳以上の女性（過去2年間に骨密度測定をした方を除く）。100人（抽選）。10月5日 消印有効で往復はがき（1人1枚で、住所・氏名・年齢・☎を明記）で〒278-0003 鶴奉7-4 保健センターへ申込む。☎保健センター ☎712511188、☎関宿保健センター ☎719815011

◆消防自動車見学

10月29日 10時30分～11時30分 消防署で（雨天中止）。10時15分 文化センター駐車場集合。2歳以上の親子。先着20組。無料。事前に電話で申込む。☎地域子育て支援センター ☎712113031

◆福田地区歩け歩け大会

11月11日 9時から福田公民館をスタート。ゴールとしたウォーキング。8時30分 受付。5キロと10キロコース。各コース先着200人（小学3年生までは保護者同伴）。10月25日 31日 困に電話で申込む。☎福田体育協会事務

10月 相談日案内



※相談会場 ☎市役所 ☎困いちいのホール
市民相談室 ☎712511111代表

◆一般市民相談 日常生活の悩みごとや相続、離婚などの一般的な手続きなど。簡単な相談は電話も可
※一般市民相談や各種相談は、今後の対応方法のための助言などを行うものとする。

◆10月の法律・不動産・交通事故・行政・税務相談は、10月1日 9時から電話で予約を受け付けます。

◆法律相談 法律問題で弁護士に相談したいとき。ただし裁判で訴訟、調停中のものは不可。☎4・9・16日。☎11・30日。5日間で60人

◆不動産相談 土地や建物の取引など。☎10日。8人

◆交通事故相談 交通事故での示談や自賠責保険など。☎12・26日。☎17日。3日間で18人。

◆行政相談 行政の苦情や要望など。☎10日。☎16日。2日間で8人

◆税務相談 相続税・贈与税など。☎15日。8人

◆人権施策推進課（市役所内）
人権相談 人権問題での悩みなど。☎9・17・25日。☎18日。4日間で16人。電話予約（10月1日 9時から）

◆児童家庭課
児童家庭相談室 児童の問題など。☎9時～17時
母子家庭・婦人相談 母子、父子家庭、寡婦など。☎9時～17時（金は9時～19時）

◆母子自立支援プログラム策定事業 児童扶養手当受給者。個別相談（要予約）、就労のための「自立支援プログラム」の作成。☎9時～17時。☎9時～19時

◆職業相談室（商工課）
無料職業紹介所 市が独自に開拓した求人情報の提供。☎2階 ☎困 ☎4階 ☎3階。いずれも9時～17時

◆内職相談 ☎2階 ☎困 ☎10時～15時30分
◆ジヨブカフェの問合せ・予約 ☎商工課 ☎会場 ☎野田地域職業訓練センター 個別相談（要予約）、求人案内。35歳未満の方かその親。30日 10時～16時

◆青少年の悩み事相談 年末年始を除く毎日。9時～16時30分（電話相談も可）

◆シニア世代地域参加相談（社会教育課）
一般相談 ①地域参加に関する相談や情報提供。☎困 ☎8時30分～17時15分（予約不要）②すでに地域参加をしている方による相談や情報提供。第1～4 困9時～17時。電話予約（5日前まで）

◆専門相談 ライフプラン・生きがいなど。第2・4 困9

局(福田公民館内) ☎713812407

相談・募集

◆年金・労務なんでも無料相談会

10月13日(日)、14日(月)10時～16時文化センター駐車場。当日会場受付。岡千葉県社会保険労務士会東葛支部 ☎047(345)9992 ◆郷土博物館企画展「私と市民会館」のテーマに沿った原稿など

1月下旬から開催する企画展で展示予定。募集部門は①思いの原稿、②写真(新旧問わず)、③イラスト、④俳句・短歌・詩など。①は文字数200字程度。②③は市民会館の外装・内装を問わない。②③④は100字程度のコメント付で。11月30日(金)までに郵送で〒278-0037野田370-8郷土博物館へ申込み。作品の返却希望者は返却希望と明記。

その他

◆保健センターで予防接種など

高齢者等インフルエンザ予防接種：10月1日(月)～平成20年1月31日(日)指定医療機関(要予約)で。接種当日に満65歳以上の方か、満60歳以上65歳未満の方(要件あり、詳細は問い合わせを)。費用500円(回数は1回)。生活保護受給者や市町村民税非課税世帯の方は無料、要申請。30歳代の乳がん検診：昭和43年4月1日～53年3月31日に生まれた女性(登録制・登録は随時受付)。視触診。集団検診か個別検診。集団検診は11月5日(月)閉宿保健センター、11月12日(月)～14日(水)保健センターで。個別検診は10月1日(日)～11月30日(金)市内指定医療機関で。保健センター ☎71251126

25-11188、閉宿保健センター ☎719815011

◆「松野野田有料道路」が無料に

10月1日(日)から。有料道路の回数券は、10月1日(日)～31日(日)に松野野田有料道路管理事務所(流山市)で払戻し可。料金所施設の撤去工事期間中は減速した通行にご協力を。岡同事務所 ☎715414124

◆ファミリー・サポート・センター入会説明会

10月10日(日)10時～正午総合福祉会館で。センターを利用したい方とサービスを提供したい方。事前に電話かファクスで申込み。岡同センター ☎712615050・FAX712615051

◆違反建築防止週間

10月11日(日)～17日(土)は違反建築防止週間。所有建築物が法に適合しているか建築士と相談するなど確認

を。期間中は立入検査証を携帯した市職員等が一斉公開建築パトロールを実施。岡建築指導課

◆後期危険物取扱者試験 11月25日(日)日本大学生産工学部津田沼校舎(習志野市)で。甲種(5千円)、乙種1～6類(各3千400円)、丙種(2千700円)。消防本部や消防署、各分署にある願書で10月9日(日)～17日(日)(土・日を除く)に申込み。岡野田市消防防災協会(消防本部) ☎712410114

◆下水道排水設備工事責任技術者試験

試験は平成20年2月3日(日)。受験資格は下水道排水設備工事に一定の経験がある方か土木工学などの修学歴のある方。申込用紙の配布は10月15日(日)～11月2日(金)、受付は11月1日(日)～2日(日)いずれも下水道課で。試験会場は後日通知。岡下水道課

◆市税などの納期(10月)

10月31日(日)までの納期の市税などは次のとおりです。

①市県民税(3期) ②国民健康保険税(4期) ③介護保険料(4期) ※郵便局は民営化されましたが、今までどおり納付できます。

◆問合せ

①は収税課、②は国保年金課、③は高齢者福祉課

時～16時。電話予約(3日前まで) ○ばり教育相談(青少年センター ☎712518088) ◆教育相談 不登校など。青少年センター ☎9時～16時30分(電話・面談・訪問) ○まわり教育相談(野田幼稚園 ☎712212450・閉宿南部幼稚園 ☎719812075) ◆教育相談 ことばや発達の違いなど。野田幼稚園 ☎2時30分。電話予約(14時～17時15分) ◆社会福祉協議会 ☎712413939

◆心配ごと相談 日常生活の中での悩みや困りごとなど。総合福祉会館 ☎1回・毎週13時～16時

◆パリアフリー住宅等相談 住宅改修や福祉機器の相談。岡市民相談室 ☎2回13時30分～16時。総合福祉会館 ☎4回13時～16時

◆消費生活センター ☎712311084

◆消費生活相談 購入した品物の苦情や問合せなど。 ☎10時～16時

◆男女共同参画課(市役所内)

◆女性のための相談 岡5階 ☎1～4回。野田公民館 檜のホール3階 ☎2回。いずれも10時～16時。電話予約(電話相談可)

◆社会福祉課(市役所内)

◆障害者総合相談・就労支援センター 障害者の相談から就労支援まで 岡1階 ☎1回 ☎8時30分～17時15分

◆専門相談 岡1階 ☎13時30分～16時：発達教育(1日・15日)、生活療育(4日)、住宅改修等(11日)、こころの生活(17日)、就労者生活(18日)、生活支援(25日)。電話予約

◆当事者・関係者相談 岡1階 ☎10時～正午：視覚障害者(2日)、知的障害者(3日)、ろうあ者(16日) / 13時30分～15時30分：聴覚障害者(2日)、身体障害者(3日)、精神障害者(16日)。電話予約

◆あさひ育成園 ☎712217159

◆外来療育相談 就学前の身体発達の遅れなど。第1：3回15時～17時。電話予約(岡16時～17時)

◆たま学園 ☎712212916

◆外来療育相談 就学前の知的発達の遅れなど。第1：3回15時～17時(希望で第2：4回14時～16時に集団療育)。電話予約(岡16時～17時)

◆行政書士無料相談 相続手続や法人設立など。19日(金)10時～14時。檜のホール4階第一集会所。岡千葉県行政書士会東葛支部 有馬 ☎712112881

◆登記無料相談 相続登記や土地建物登記など。9日(日)9時30分～15時30分。岡市民相談室。前日までに問合せ先に電話予約。岡野田地区司法書士会、土地家屋調査士会 林 ☎712810061

SAD (社会不安障害)

②

SADは「パニック障害」と、どう違うかという質問をよく受けます。SADは人前で常に強い苦痛を感じ、「顔が赤くなる」「動悸がして息苦しくなる」「手足、全身、声の震え」などの身体症状が現われることを恐れ、しだいに人前で場面を避けるようになって、対人関係や日常生活に支障をきたすことがあるものです。パニック障害も人前で症状が出る病気ですが、

こちらは場所、時間に関係なく、突然えたいの知れない恐怖感を感じ、激しい動悸や立ってられない程のめまいに襲われ、呼吸困難となり「このままでは死んでしまうのでは」という恐怖に襲われることがあるものです。逃げ場のない恐怖感や、また発作を起こすのではないかという不安で、発作を起こした乗り物や場所を避けるようになり、日常生活に支障をきたすことがあります。人前での場面がきっかけとならないので、SADと区別されます。(M・N)

野田・ふるさとめぐり
野田自動車検査登録事務所



野田自動車検査登録事務所は、平成9年10月、「千葉」、「習志野」、「袖ヶ浦」に続いて、県内4番目の運輸支局・自動車検査登録事務所として開設し、今年で10周年を迎えました。

「野田」「柏」ナンバーを管轄し、平成19年5月末現在、野田市のほか4市内の軽自動車、小型二輪車を除く461,902台の自動車などが登録されています。

「野田」の名が全国へ

検査が行われている建物の中2階には見学路も設けられ、車やバイクが一方通行で進みながら、ライトの照射光度や向き、車体の下廻りなどを検査される様子を間近で見ることができます。
※見学予約先:自動車検査法人野田事務所 ☎7120-2350
<アクセス>まめバス「南ルート・白鳥の池入り口」下車徒歩約10分
<問合せ>野田自動車検査登録事務所 ☎7121-0112

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動(会員募集・催し物)の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

講座・教室

- ◆**箏無料体験・経験者合奏講座** 10月8日(日)10時〜12時30分中央コミュニティ会館で。初心者も弾き方の説明や「さくら」の演奏。経験者は「エリーゼのために」などを合奏。筆記用具を持参。事前に電話かファクスで申込み。☎野田現代邦楽アンサンブル・辺見 ☎712410991
- ◆**食文化セミナー** 10月12日(金)14時〜15時30分キックコマン(株)野田本社で。松本紘宇氏(食文化研究家)による「寿司の国際化」と題した講演。無料。当日会場受付。
- ◆**DV被害支援者養成講座** 10月15日〜11月5日の毎週(日)13時30分〜15時30分総合福祉会館で。全4回。相談の基礎などを学ぶ。市民。先着20人。費用500円。事前に電話で申込み。☎NPOのだフレンドシップ青い鳥 ☎712517106
- ◆**3B体操いきいきお元気体験講習会** 10月19日(金)14時30分〜15時30分関宿総合公園体育館で。音楽に合わせて手遊びやストレッチ、筋力運動など。60歳以上の方。先着20人。無料。10月17日(木)までに電話で申込み。☎3B体操東葛2グループ・佐々木 ☎715010956
- ◆**園芸福祉セミナー** 10月24日(日)14時30分〜17時サポートセンター(総合福祉会館内)で。講演やクラフト制作など。先着50人。材料費500円。事前に電話で申込み。☎NPO支援センターちば ☎716818600
- ◆**日本人間関係学会15周年記念大会** 10月28日(日)13時〜14時50分東京理科大学セミナーハウスで。「定年後の夫婦の関係」をテーマにした講演。先着50人。費用500円。当日会場受付。☎同会企業部会事務局 ☎399618037
- ◆**はじめよう! NPO・地域事業入門講座** 11月6日(日)13時30分〜16時エルコープのあたご店で。地域福祉に取り組むNPO団体の活動の紹介や課題など。先着20人。
- ◆**清水公園探鳥会** 10月7日(日)9時清水公園駅西口集合、正午解散。費用100円(保険料など)。小学生以下参加費500円。事前に電話で申込み。☎NPO地域創造ネットワークちば ☎043(270)5601
- ◆**彩の会展** 10月1日(日)〜7日(日)9時〜17時(初日は正午から、最終日は15時まで)興風会館で。水彩画約30点。☎中村 ☎712512279
- ◆**「房総の水辺30景」スケッチ展** 10月2日(日)〜14日(日)9時〜16時30分(初日は13時から、最終日は15時まで)杜のアトリエ黎明(流山市)で。水彩画30点。☎本橋 ☎712418989
- ◆**清水公園探鳥会** 10月7日(日)9時清水公園駅西口集合、正午解散。費用100円(保険料など)。小学生以下参加費500円。事前に電話で申込み。☎NPO地域創造ネットワークちば ☎043(270)5601
- ◆**芸術鑑賞会** 10月7日(日)13時〜16時30分文化会館で。音楽と舞の共演。チケット代千円(高校・大学生700円、中学生以下500円)。事前に電話で申込み。☎芸術同好会・高野 ☎719811776
- ◆**介護者交流会** 10月8日(日)13時〜15時南部梅郷公民館で。介護の悩みや思いを語り合う。介護をしている方。先着30人。無料。当日会場受付。☎久保 ☎0801302014880
- ◆**ゆう&みいで「育児の日」** など
①育児の日:10月12日(金)10時〜15時。
②おしゃべり会:10月22日(日)10時30分〜11時30分。0〜3歳

イベント

- ◆**「あめん法師」夢枕猿詩 佐藤秀明写真 三五館**
いたずら雨、暖かな雨、淋しい雨、悦びの雨...雨は人を楽しませもすれば、いたずらもする。まるで子どもみたいに。あめん法師のようですね。あめん法師がつくりだす、八つの小さな物語り。
興風図書館 ☎7123-7611
南図書館 ☎7125-7981
北図書館 ☎7129-8811
せきやど図書館 ☎7198-4946
- ◆**「あまがえるの」あまがえるり よこうしゃ**は、紙飛行機を使った空中散歩を計画します。お客さんはおなじみのダンゴムシ、カタツムリ、テントウムシ。さて、今回はどんな旅行になるのでしょうか。
「もりのくうちゅうさんぼ」
松岡たつひで著
福音館書店



「あめん法師」
夢枕猿詩
佐藤秀明写真
三五館

New Books
北図書館の推せん図書



「もりのくうちゅうさんぼ」
松岡たつひで著
福音館書店

の親子。いずれもゆう&みいチャイルド館(中根)で。費用50円(サロン利用料)。事前に電話で申込む。圃(PO)ゆう&みい ☎712411367

◆つくしんぼミニコンサート「フルト Duo & ピアノ」 10月12日 12時30分〜13時市役所1階つくしんぼで。「アンダンテとロンド」や「乙女の祈り」など。無料。圃市役所1階つくしんぼ

◆北部将棋同好会将棋大会 10月14日 9時〜16時北部公民館で。先着50人。費用千円(昼食代など)。10月8日 圃までに電話で申込む。圃白井 ☎712313008

◆和楽会・さわやか陶友会合同作品展 10月17日 19時〜21日 9時

◆野田市民テニス大会(シングルス) 10月21日〜11月4日の毎週

◆野田市民卓球大会 10月28日 9時から総合公園体育館で。一般団体戦(3単2複)・初級者ダブルス。市内在住、在勤、在学の方。参加費は団体1チーム2千円、ダブルス1組400円。事前に申込書を取り寄せ、10月10日 圃必着で千27810026花井85野田市卓球協会・菅崎へ申込む。圃同会・菅崎 ☎712413087

◆ダンスワークショップ 10月28日 22時〜3時58分

21時(最終日は15時まで)さわやかちば県民プラザ(柏市)で。陶芸品約250点。圃さわやか陶友会・江尻 ☎712318284

◆名ソプラノ「中澤桂」の日本抒情歌の世界 10月20日 13時30分から櫻のホール・小ホールで。「この道」や「初恋」など。費用3千円。事前に電話で申込む。圃一流演奏家を囲む会・清水 ☎712213951

◆民話駅伝inちば・野田市の民話を語る会 10月21日 14時〜16時 興風図書館で。小学生以上。先着100人。無料。当日会場受付。圃おはなしパレット・筒井 ☎712419710

◆野田市民卓球大会 10月28日 9時から総合公園体育館で。一般団体戦(3単2複)・初級者ダブルス。市内在住、在勤、在学の方。参加費は団体1チーム2千円、ダブルス1組400円。事前に申込書を取り寄せ、10月10日 圃必着で千27810026花井85野田市卓球協会・菅崎へ申込む。圃同会・菅崎 ☎712413087

◆ダンスワークショップ 10月28日 22時〜3時58分

圃総合公園庭球場で。男子・女子・壮年男子。市内在住、在勤、在学、在クラブの方。10月6日 圃までに参加費2千500円持参で最寄りのテニスクラブに申込む。圃川間グリーンテニスクラブ ☎712911055

◆野田市民卓球大会 10月28日 9時から総合公園体育館で。一般団体戦(3単2複)・初級者ダブルス。市内在住、在勤、在学の方。参加費は団体1チーム2千円、ダブルス1組400円。事前に申込書を取り寄せ、10月10日 圃必着で千27810026花井85野田市卓球協会・菅崎へ申込む。圃同会・菅崎 ☎712413087

◆勤労者家族交流バスツアー 11月11日 7時50分市役所駐車場集合、18時解散。SL乗車(真岡鉄道)や餃子食べ放題(宇都宮市)など。先着40人。参加費中学生以上4千円(4歳以上2千円)。10月15日 圃までに参加費持参で申込む。圃野田地区労働者福祉協議会事務局(キッコーマン労働会館内) ☎712213588

◆失語症訓練・相談会 10月8日 13時30分〜15時30分中央公民館で。失語症の方やその家族。無料。当日会場受付。圃野田失語症友の会・成瀬 ☎712911655

◆行政書士街頭無料相談会 10月14日 10時〜16時柏駅東口スカイプラザ柏ピロティ(柏市)で(荒天中止)。暮らしや事業の手続きなど。当日会場受付。圃千葉県行政書士会東葛支部・逆井 ☎712216725

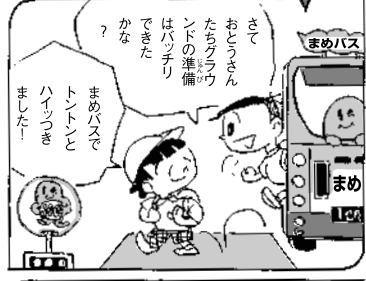
◆産業祭のバザーに献品を 10月13日 圃、14日 圃まで販売する雑貨など。10月12日 圃まで電話か直接受付。圃市役所1階つくしんぼ

たくみ 拓美くん・つぐみちゃん (16.11.23生) (15.1.27生) [中野和宏・美沙さん(長男・長女)・五木新町]



わんぱく登壇

◎千葉県の伝統的工芸品展...10月6日 圃〜10日 圃 10時〜18時(最終日は16時まで) ショッピングセンター・ノア店時計の広場で。9時。圃千葉県指定伝統的工芸会東葛支部・望月 ☎712210000



出野元山



はやと 颯人くん・みらい 未来ちゃん・ゆうた 悠太くん (15.11.6生) (19.7.3生) (13.7.19生) [小沢充・直子さん(二男・長女・長男)・尾崎台]

わんぱく登壇

相談・募集

◆失語症訓練・相談会 10月8日 13時30分〜15時30分中央公民館で。失語症の方やその家族。無料。当日会場受付。圃野田失語症友の会・成瀬 ☎712911655

◆行政書士街頭無料相談会 10月14日 10時〜16時柏駅東口スカイプラザ柏ピロティ(柏市)で(荒天中止)。暮らしや事業の手続きなど。当日会場受付。圃千葉県行政書士会東葛支部・逆井 ☎712216725

◆産業祭のバザーに献品を 10月13日 圃、14日 圃まで販売する雑貨など。10月12日 圃まで電話か直接受付。圃市役所1階つくしんぼ

野田物語

民俗学者・宮本常一 ④

宮本を支えた

洪沢敬三の教え

昭和14(1939)年9月末に小学校を辞め、家族を大阪に残して、吉野、中国、東北、四国、能登、瀬戸内各地を歩いた宮本常一は、その後、洪沢敬三に呼ばれて上京します。

そして、同年10月25日から洪沢が主宰するアチック・ミュージアム(後に「日本常民文化研究所」)に入所し、洪沢邸に住み込むようになります。

アチック・ミュージアムとは、洪沢が自費で経営した民俗や文化科学などの研究所で、宮本も含めて若い学者を多く育てました。

洪沢は宮本に対し「日本を一通り歩いて見ておくと、それが実績にもなり、君自身の役に立つのではないかと思うから無理に上京させた。ただ君に



民具が所狭しと並べられた昭和12年ごろのアチック・ミュージアム(上)と洪沢敬三



は学者になってももらいたくない…(中略)…しかし本学の学問が育つためにはよい学問的な資料が必要だ。その資料——とくに民俗学はその資料が乏しい。君はその発掘者になってもらいたい。こういう作業は苦勞ばかり多くてむくいられることは少ない。しかし君はそれに耐えていける人だと思う」と話し、自らの思いを託します。

また、洪沢はよく宮本に対し、自分の知人の人物評や財界の人びとの批評などを聞かせ、尊敬する人に対して偶像崇拜的になつてはいけなさと、つまりいつも正しい価値評価をして、一歩退いて見る

ことの重要さを説きました。宮本は「民俗学の旅」(講談社)で「大事なことは主流にならぬことだ。傍流でよく状況をみていくことだ。舞台で主役をつとめていようと、多くのものを見落としてしまう。その見落とされたものの中に大事なものがある。それを見つけてゆくことだ」と洪沢からの教えを書いています。

また「日本民俗文化体系3 澁澤敬三」(講談社)の中では「澁澤の仕事は理論をふりまわすことではなかった。ほんとうの学問を育てていくには本當の資料になり得るものの調査発掘することが大切であり、またそういう作業をいとわないう人々を育てることであつた。一人では出来なくても大ぜいの協力があればかならず成功することを信じていた」と洪沢を評し、途中で途切れたことはありましたが、宮本は、昭和36(1961)年まで洪沢邸を拠点として、さまざまの人たちと交流しながら日本全国を見て回り、全国各地で調査や資料収集を行いました。

【写真提供】(財)洪沢栄一記念財団付属洪沢史料館

10月の休日当番医

休日当番医での診療時間
 外科・産婦人科 = 9時～22時 (ただし16時～19時は除く)
 内科 = 9時～16時 (19時～22時は急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
7日(日)	小張総合病院 (☎7124-6666)	山縣医院 (☎7125-3741)	川間太田産婦人科医院 (☎7127-1135)
8日(月)	野田中央病院 (☎7122-6161)	岡田小児科医院 (☎7122-2519)	キッコーマン総合病院 (☎7123-5911)
14日(日)	東葛クリニック野田 (☎7124-3101)	東葛飾病院 (☎7196-1166)	小張総合病院 (☎7124-6666)
21日(日)	須藤整形外科 (☎7122-1221)	関宿中央医院 (☎7198-5108)	遠藤産婦人科医院 (☎7124-7860)
28日(日)	キッコーマン総合病院 (☎7123-5911)	青木クリニック (☎7198-7864)	杉崎クリニック (☎7125-1070)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

急病センター


☎7125-1188

▼内科(小児科) = 19時～22時まで(毎日)
 ▼歯科診療 = 9時～12時まで(休日)

▼合併後の新市建設事業のひとつとして、平成16年1月から運行を開始した「まめバス」は、おかげさまで9月3日に、利用者が100万人を突破しました▼今月から、さらに皆さんの要望に応え、ルートの新設や見直しを行い、体育館やグラウンド・ゴルフ場を備えた「関宿総合公園」(新北ルート)や、イベント広場、三ツ堀里山自然園などがある「スポーツ公園」(新南ルート)などの停留所も設置しました▼さわやかな秋日和には、「まめバス」を利用して、スポーツや自然散策を楽しんでみてはいかがでしょう(わ)


編集後記

市の木




けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり

人口と世帯(19.9.1現在) ●人口=155,343人(+147) 男=78,150人(+83) 女=77,193人(+64) ●世帯数=58,583世帯(+86) ●市の面積=103.54km²
 市報のだ 第1005号 平成19年10月1日号/発行=野田市(〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1・☎@7125-1111)/編集=企画財政部秘書広報課